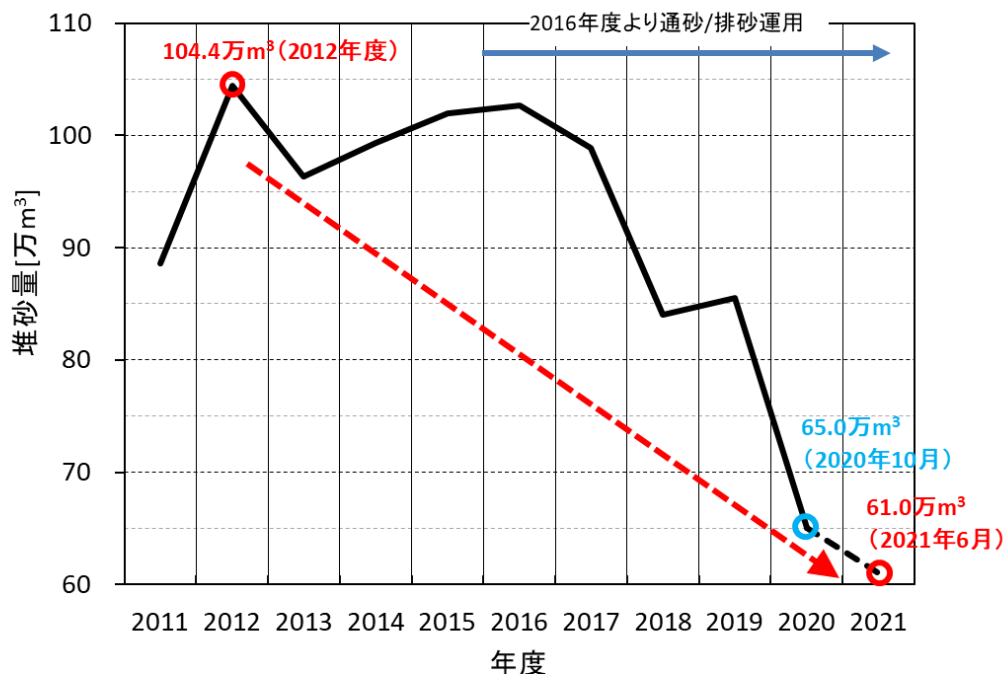


瀬戸石ダム 堆砂量および堆砂状況調査

【瀬戸石調整池の堆砂量の経年推移】



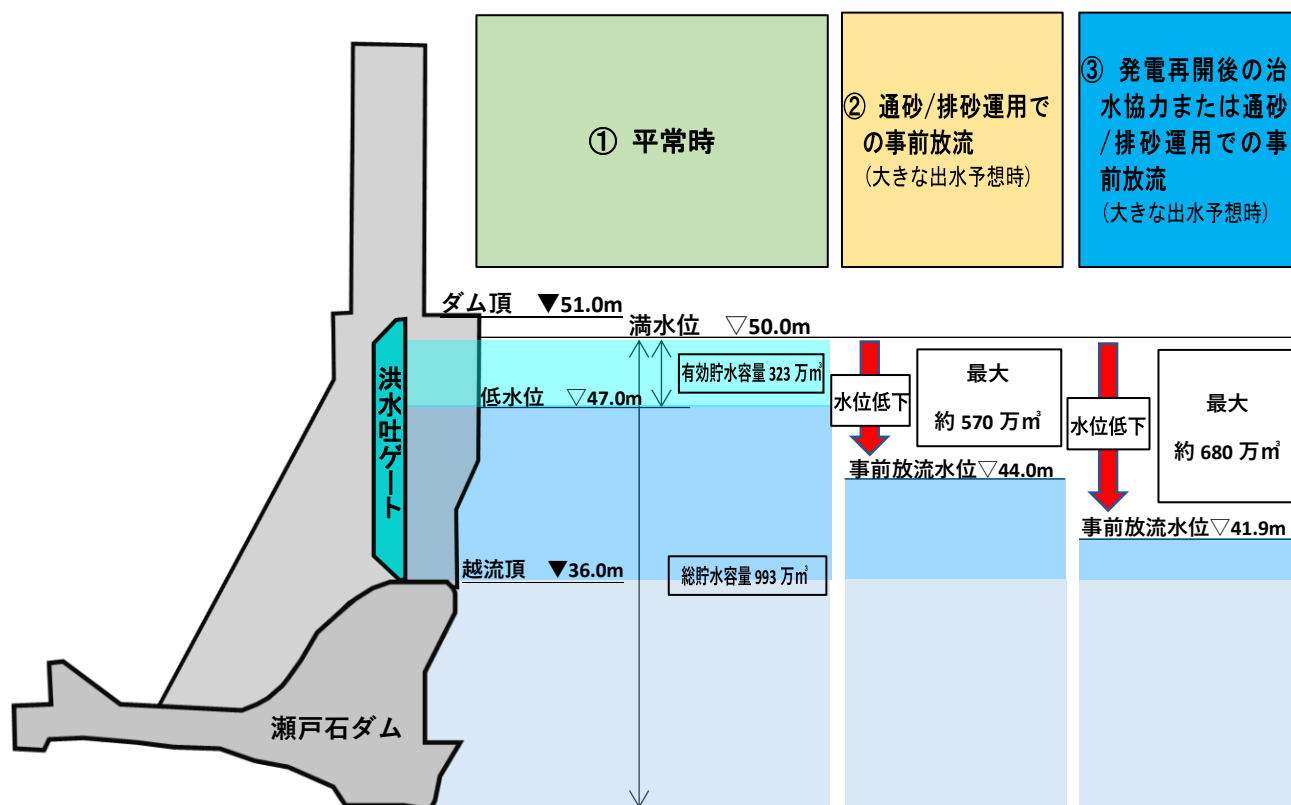
* 2021年6月調査結果。毎年の堆砂量は出水期後（10月）の測量結果をもって確定しています。



写真-1 瀬戸石ダム下流状況
(2021年7月撮影)

- ・瀬戸石調整池の堆砂量は、計画的な堆砂排除および通砂/排砂運用により、最も多い2012年度：104.4万m³に比べ、2021年6月の調査では、61.0万m³と約4割減少しています。
- ・通砂/排砂運用は、出水時に調整池内に流入・堆積する土砂を、自然に下流へ還元させる取組みとして2016年度より実施しています。
- ・令和2年7月豪雨以降、ゲートフルオープンが続いております。

瀬戸石ダム 事前放流による治水への協力



- ・瀬戸石ダムは、国の洪水被害軽減対策としての事前放流に協力しております。
- ・この協力は、2020年5月29日に河川管理者、ダム管理者および関係利水者との間で締結した「球磨川水系治水協定」に基づき、大きな出水が予想された場合に実施するものです。
- ・瀬戸石ダムでは、事前放流する容量を、最大で約 570 万m³(上記図②)から、最大で約 680 万m³(上記図③)(+約 110 万m³)とするため、この水位低下に追従できるよう網場(発電用取水口に流木等が入らないようにするための設備)の改造を実施しました。
- ・なお、令和2年7月豪雨時は、通砂/排砂運用により事前に水位を低下させており、上記図②の空き容量が確保されておりました。

瀬戸石ダム 球磨川増水時のお知らせ

当社瀬戸石ダム（熊本県葦北郡芦北町・球磨郡球磨村）では、球磨川増水時の対応として、球磨川流域の皆さまの安全・安心の確保のため、下記の実施しております。

（注意点）

- ・お知らせする球磨川の流量は瀬戸石ダム地点のものであり、下流に到達するまでには時間を要します。
- ・瀬戸石ダム地点での流量に限定したお知らせであり、避難等については行政から提供される情報などをもとにご判断ください。
- ・毎秒 134 トンは瀬戸石発電所の最大使用水量であり、通常、瀬戸石ダム地点の流量が毎秒 134 トンを超えるとダムゲートから放流を開始します。
- ・今年の出水期については、ダムゲートはフルオープンが続きますが、瀬戸石ダム地点の流量が、毎秒 134 トンを超える場合には、サイレン吹鳴およびアナウンス放送を行います。

1. ダム下流警報設備（2021 年 6 月より再開）

ダム下流警報設備（瀬戸石ダム～遥拝堰上流の古田地点の 28 警報局）により、サイレン吹鳴とダム放流量のアナウンス放送を行います。

（お知らせする場合） 瀬戸石ダム放流開始時（放流量毎秒 134 トン程度）にサイレン吹鳴とダム放流開始のアナウンス放送

※放流量 毎秒 500 トン、

以降、放流量が毎秒 500 トン増加する毎に、毎秒 6,500 トンまで放流量のアナウンス放送

2. テレホンサービス（2020 年より）

瀬戸石ダムではこれまでもテレホンサービスを開設しておりましたが、球磨川の流量（毎秒 134 トン超過後）についてもお知らせできるよう機能を拡充しております。また、フリーダイヤルも開設しました。

（お知らせする場合） 瀬戸石ダム放流開始時（放流量毎秒 134 トン程度）に音声でお知らせ

※放流量 毎秒 500 トン、毎秒 2,000 トン、

以降 1,000 トン毎に毎秒 6,000 トンまで、

毎秒 6,500 トンまで放流量のお知らせ

（電話番号） TEL 0120-340-405（フリーダイヤル）

TEL 0966-83-0061（有料ダイヤル）

3. ケーブルテレビ告知放送（2020 年より）

八代市様のご協力により、ケーブルテレビ（ひこいちテレビ）にご加入の皆さまに対し、告知放送により球磨川の流量をお知らせします。

既にケーブルテレビにご加入の方は、特段の手続きは不要です。

（お知らせする場合） 瀬戸石ダム放流開始時（放流量毎秒 134 トン程度）に音声でお知らせ

※放流量 毎秒 500 トン、毎秒 2,000 トン、
毎秒 3,000 トン、毎秒 4,000 トンまで放流量のお知らせ

4. ツイッター（2020 年より）

SNS サービスのツイッターを活用し、球磨川の流量を発信します。閲覧にはご自身でのご登録が必要となりますのでご注意ください。

（お知らせする場合） 瀬戸石ダム放流開始時（放流量毎秒 134 トン程度）にお知らせの投稿

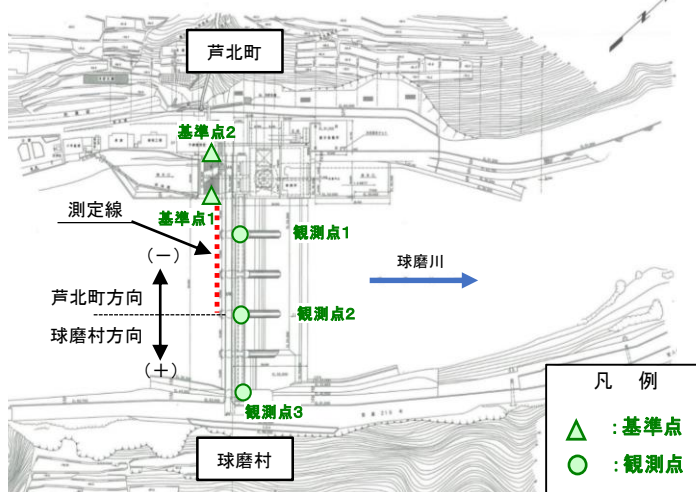
※放流量 毎秒 500 トン、毎秒 2,000 トン、
毎秒 3,000 トン、毎秒 4,000 トンまで放流量のお知らせ

（アカウント） @jp_minamikyusyu

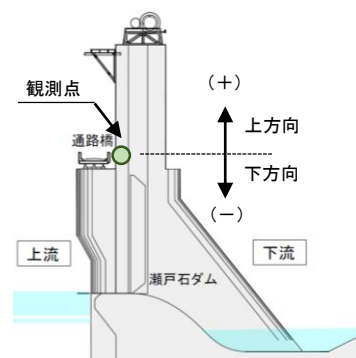


以 上

瀬戸石ダム ダムの変位測量



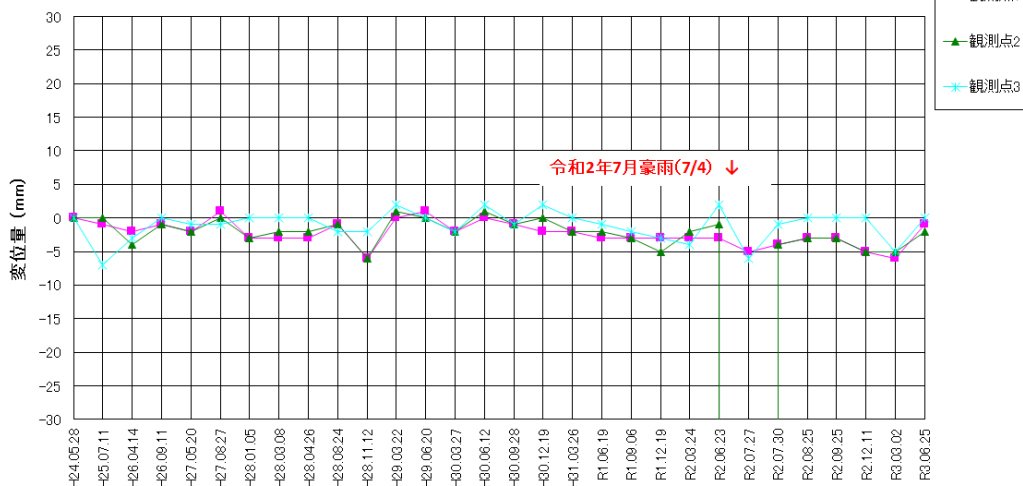
測定位置図（水平方向の変化）



測定位置図（上・下方向の変化）

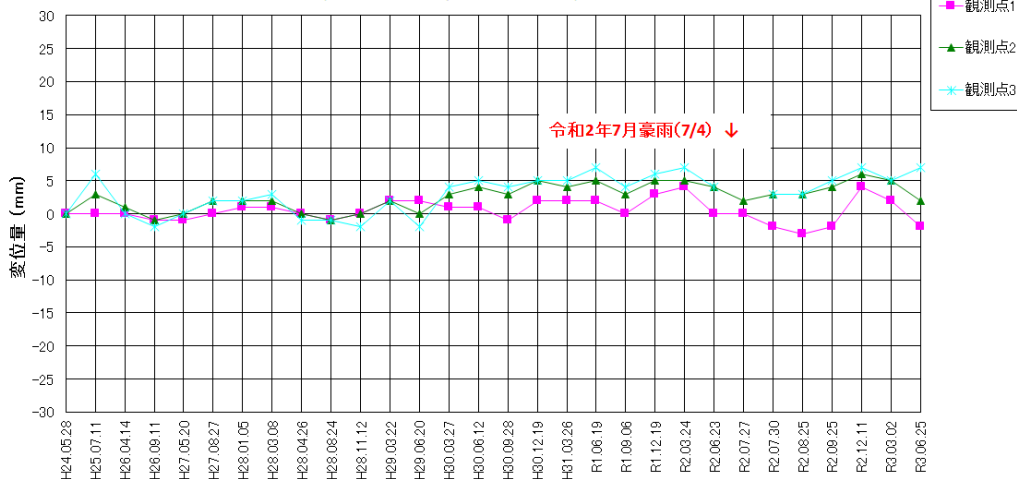
(速報値)

変位測量記録(上・下方向の変化)



※ 上・下方向の変化は、基準点2の高さを基準として観測点の高さを計測し、初期値と比べて上方向(+)、下方向(-)の変化を確認しているものです。

変位測量記録(水平方向の変化)



※ 水平方向の変化は、基準点1から観測点までの水平距離を計測し、初期値と比べて球磨村方向(+)、芦北町方向(-)の変化を確認しているものです。

ダムは経年における計測値に大きな増減は見られず、安定した挙動を示しております。
 今後も定期的に点検、変位測量を実施し、安全性を確認してまいります。
 *コンクリートダム堤体は気温の変化や貯水による水圧などで僅かに変動します。

発電設備復旧状況



写真-1 点検完了後水車吊り込み状況
(2021 年 5 月撮影)



写真-2 発電所内発電機補修状況
(2021 年 6 月撮影)